

真砂地区地元代表協議会における協議の概要

段階	主たる議題	資料	合意事項	参考
協議の枠組の確認	第1回 ○会の設立(会長等の選出)他	・協議会委員名簿	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・副会長の選出。 ・概ね2ヶ月に1回開催していく。 ・議事要旨をホームページに公開する。 	<p>委員が、協議会ごとに各所属団体に協議会の報告を行うとともに、意見を集約し、その結果を代表協議会で反映させる。</p> <p>合意事項は説明会等により保護者に周知する。</p> <p>* 要請に応じて、教育委員会が出席して、説明を行う。</p> <p><要望書にもり込まれた事項> ・統合時期 ・統合場所 ・統合校の環境整備 ・特別支援学級の設置 ・子どもルームの対応 等</p>
	第2回 ○話し合いの枠組み ○学校施設や教員配置の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・各校創立からの経緯 ・学区地図 ・学級数 ・教職員数 		
適正配置の必要性の協議と方向性の決定	第3回 ○適正配置の必要性 ・小規模校のメリット・デメリット ・学校規模の適正化の必要性 ・小規模校のメリットを生かす方策等	<ul style="list-style-type: none"> ・地元説明会等での主な意見た要望等 ・協議のテーマ ・学校の適正規模について 	◎真砂地区の学校適正配置の必要性が確認され、小学校の適正配置の方向性から決めることが合意された。	
	第4回 ○少人数学級と少人数指導 ○児童生徒数の推移	<ul style="list-style-type: none"> ・学校規模について ・小学校の学校規模別の少人数学級と少人数加配について ・児童生徒推計 		
	第5回 ○適正配置シミュレーション ・小中学校の考えられる組み合わせ ・学校規模 ・教職員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の適正規模について ・参考統合シミュレーション ・学区図 	◎「真砂地区にとって小学校統合は必要か」について協議し、統合が必要であることの合意がなされた。また、地域コミュニティーとの関連も考慮し中学校区どうしで小学校4校を2校に統合することに合意した。	
	第6回 ○適正配置の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の適正規模について ・参考統合シミュレーション ・学区図 		
	第7回 ○中学校の適正配置の教育的効果と方向性	・中学校の適正配置		
第8回 ○中学校の適正配置の方向性 ○今後の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉市全体の入学率と真砂地区の入学率との比較 ・千葉市の小中一貫教育の考え方 ・中学校の適正配置 	◎「真砂地区にとって中学校の統合は必要か」について協議し、中学校の統合が必要であることの合意がなされ、2校を1校に統合することを合意した。		
統合校設置に向けた協議	第9回 ○小中学校の統合の順序と時期について	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度までの協議経過と今年度の協議の進め方 ・小中学校に関する資料 (学区・教室使用の現状、統合シミュレーション) 	◎小中学校ともに、23年4月に同時に統合することを決定した。	
	第10回 ○中学校の統合の順序と時期について ○小中学校の統合場所について	<ul style="list-style-type: none"> ・統合場所を検討するための比較資料 ・前年度までの協議経過と今年度の協議の進め方 ・小中学校に関する資料 (学区・教室使用の現状、統合シミュレーション) 		
	第11回 ○小中学校の統合場所について	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度に算出した児童生徒数の推計 ・統合場所(案) 		◎小学校(4校→2校)、中学校(2校→1校)の統合校の場所を決定した。
	第12回 ○小中学校の統合に関しての「要望書(案)」について	・小中学校の統合に関しての「要望書」(案)		◎小中学校の統合に関する「要望書」を了承した。
跡施設活用の協議	第13回 ○小中学校の統合による跡施設活用の要望について	・小中学校の統合による跡施設活用の要望書(案)	◎小中学校の統合による跡施設活用の要望書(案)について決議した。	<p><要望書にもり込まれた事項> ・跡施設の有効な利用 ・体育館、校庭の開放 等</p>